



福智町 議会だより

Fukuchi
Town
Council
News

Vol.11
2010.6



主な内容



第1回定例会	1～2ページ
一般会計当初予算	3ページ
各常任委員会報告	4～6ページ
決議・請願・陳情紹介	7ページ
一般質問(5議員)	8～12ページ
臨時会報告	13ページ
アンケート結果	14ページ

第1回 定例会

平成22年第1回定例会が、2月22日～3月1日まで開催され、当初予算などの議案が審議されました。結果は次のとおりです。

会期日程

- 2月22日(月) 本会議 [第1日]
 - 2月23日(火) 総務文教常任委員会
 - 2月24日(水) 厚生常任委員会
 - 2月25日(木) 産業建設常任委員会
 - 2月26日(金) 予備日
 - 3月1日(月) 本会議 [第2日]
 - 3月2日(火) 本会議 [第3日]
 - 3月3日(水) 本会議 [第4日]
- ※日程が繰り上がり、3月1日に閉会しました。

議決結果

議案第1号、発議第1号、第2号は2月22日に原案承認・選任・決議を行い、それ以外の議案等については、3月1日に原案可決・採択されました。

議案第1号 専決処分承認を定めることについて(福智町長及び副町長の給料の減額に関する条例の制定)

田川地区清掃施設組合施設2課における競争入札妨害事件に関し、管理監督者として反省の意を表すため、町長と副町長の給料減額が専決処分され、これを議会にて承認しました。

議案第2号 福智町暴力団排除条例の制定について
福岡県暴力団排除条例が制定されたことに伴い、県から排除された暴力団を、市町村の事務及び事業からも排除することを目的とし、福岡県下の市町村が一斉に条例を制定しました。

議案第3号 福智町営住宅条例の一部を改正する条

例について

町営住宅建替による住宅戸数及び面積の変更に伴い、条例の一部を改正しました。

議案第4号 福岡県市町村災害共済基金組合を組織する地方公共団体の数の増減について

議案第5号 福岡県自治振興組合を組織する地方公共団体の数の増減について

議案第4号・5号は、前原市・二丈町・志摩町が合併し糸島市となり、黒木町・立花町・矢部村・星野村が八女市に編入されたことに伴い、組織する地方公共団体の数が増減しました。

議案第6号 福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の変更について

小郡市・筑前町衛生施設組合が解散されることに伴い、規約を変更しました。

議案第7号 福岡県介護保険広域連合規約の変更について

介護保険業務の集約化による経費の削減及び支部の



再編を行うことに伴い、規約を変更しました。

議案第8号 平成21年度福智町一般会計補正予算(第5号)について
予算の総額に2億8135万5千円を追加し、予算の総額が168億6204万3千円となりました。

議案第9号 平成21年度福智町同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)について
予算の総額に7503万円を減額し、予算の総額が3億8741万5千円となりました。

議案第10号 平成21年度福智町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について
予算の総額に6468万5千円を減額し、予算の総額が35億3497万7千円となりました。

議案第11号 平成21年度福智町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について
予算の総額から2564万8千円を減額し、予算の総額が2億4853万円となりました。

議案第12号 平成21年度福智町老人保健特別会計補正予算(第2号)について
予算の総額から301万円を減額し、予算の総額が1019万3千円となりました。

議案第13号 平成21年度国民健康保険福智町立診療所事業特別会計補正予算(第3号)について
予算の総額から4254万円を減額し、予算の総額が10億62万2千円となりました。

議案第14号 平成21年度田川郡町村公平委員会特別会計補正予算(第2号)について
予算の総額から200万9千円を減額し、予算の総額

が233万9千円となりました。

議案第15号 平成22年度福智町一般会計予算について

議案第16号 平成22年度福智町同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について

議案第17号 平成22年度福智町国民健康保険特別会計予算について

議案第18号 平成22年度福智町後期高齢者医療特別会計予算について

議案第19号 平成22年度福智町老人保健特別会計予算について

議案第20号 平成22年度国民健康保険福智町立診療所事業特別会計予算について

議案第21号 平成22年度福智町水道事業会計予算について

議案第22号 平成22年度田川郡町村公平委員会特別会計予算について
※平成22年度予算は、3ページに掲載しています。

議案第23号 福智町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
議員の報酬が、議長33万円・副議長28万5千円・議員26万3千円に変更となりました。

諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
人権擁護委員の候補者として、吉田伸宏氏を適任と認めました。

諮問第2号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
人権擁護委員の候補者として、吉田伸宏氏を適任と認めました。

ることについて

人権擁護委員の候補者として、本田美津江氏を適任と認めました。

諮問第3号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
人権擁護委員の候補者として、月島恒子氏を適任と認めました。

発議第1号 福智町農業委員会委員の推薦について
農業委員会委員として、池長利氏・水上時宗氏・中村博樹氏を議会より推薦しました。

発議第2号 田川地区清掃施設組合事務局体制及び協定書の見直しに関する決議について

請願第1号 教育予算の拡充を求める意見書の採択に関する請願

請願第2号 福智町赤池岩瀨下水路工事に関する請願書

※発議第2号・請願2件については、7ページに掲載しています。

第1回定例会の傍聴へ、来られた方の人数です。

◆本会議傍聴者数

21人

◆委員会傍聴者数

6人





総務文教常任委員会

委員長 池永利治



【付託案件】
議案 第2号・第8号・第14号・第15号・第22号
請願 第1号

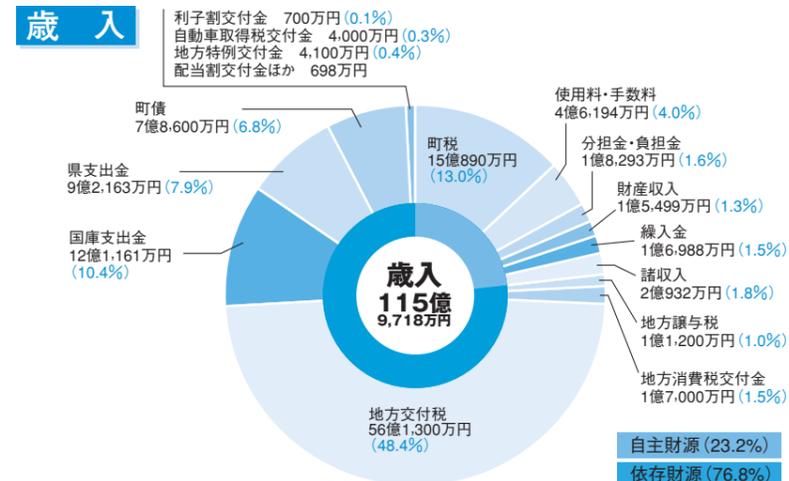
付託された議案5件・請願1件について慎重審議した結果、すべて可決・採択すべきものと決定しました。
委員会での主な質疑・意見は、次のとおりです。

一般会計補正予算

問 退職手当組合特別負担金の説明を。
答 職員が勧奨等により、退職をした

平成22年度 一般会計当初予算 骨格予算 115億9,718万円

平成22年度 一般会計当初予算額の状況

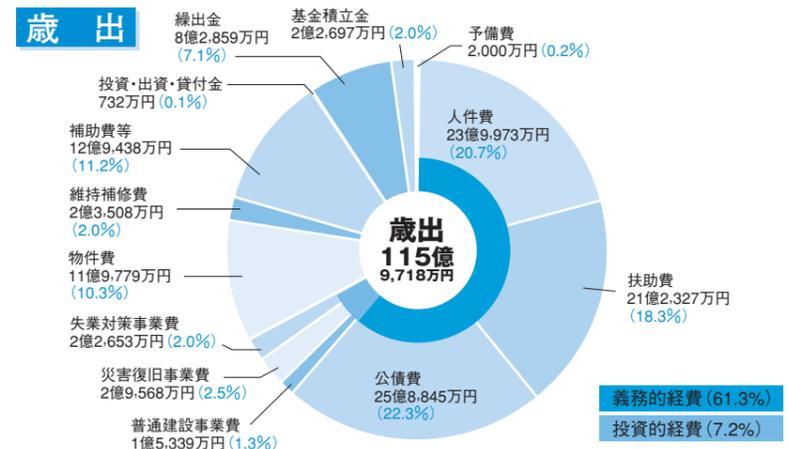


平成22年度一般会計当初予算は、前年度より31億2,548万円の減額となりました。これは骨格予算(※)となっています。

歳入は、町税が4.5%の減額で、中でも法人税が2,750万円の大きな減額となっています。増額したものは、子ども手当創設に係る経費で、地方特別交付金および国庫負担金が大きく増額しています。

歳出は、田川地区清掃施設組合負担金、河川災害復旧工費が増額となっています。なお、投資的経費(建設事業)は原則として予算に計上していないため、減額となっています。

基金(貯金)の現在高は、22年度末で122億5,127万円の見込み、地方債(借金)の現在高は、22年度末で213億7,352万円の見込みとなっています。



※骨格予算とは……
本来予算は、年間の見通しにより編成されるが、町長選挙などにより、政策的な判断が困難な場合は、政策的・投資的経費を極力計上せず、必要最小限度の経費のみを計上し、編成された予算のことをいう。
通常、選挙後の議会で、政策的・投資的経費や新規事業費等を加える補正予算を行なう(肉付け予算)

会計別当初予算比較表

会計名		22年度	21年度	差し引き	前年比(%)
一般会計		115億9,718万円	147億2,266万円	△31億2,548万円	▲21.2
特別会計	同和地区住宅新築資金等貸付事業	1億9,109万円	4億6,245万円	△2億7,136万円	▲58.7
	国民健康保険	37億2,441万円	35億9,966万円	1億2,475万円	3.5
	後期高齢者医療	2億9,959万円	2億7,418万円	2,541万円	9.3
	老人保健	550万円	850万円	△300万円	▲35.3
	診療所事業	8億7,018万円	10億4,633万円	△1億7,615万円	▲16.8
田川郡町村公平委員会	107万円	129万円	△22万円	▲17.1	
企業会計	水道事業	5億6,643万円	5億7,082万円	△439万円	▲0.8
	収益的収入	5億6,643万円	5億7,082万円	△439万円	▲0.8
	資本的収入	109万円	9,766万円	△9,657万円	▲98.9
	資本的支出	1億2,277万円	2億3,093万円	△1億816万円	▲46.8

一般会計当初予算

問 職員採用試験負担金の説明を。
答 大野城市にある福岡県自治振興組合に試験問題など委託をしているので、そこに負担金を支払っている。

問 緊急雇用対策の事業期間は。
答 平成23年度までで、雇用人数は約16人を予定している。

問 この事業は臨時職員の雇用以外に、適用できないのか。
答 短期間雇用以外に委託等もできるが、次の雇用先が見つかるまでの短期間雇用ということで、8人ごとに半年間雇用する予定。

意見 広報紙やホームページで雇用の募集をしたと聞いたが、福祉課の窓口等でも募集を行い、本当に生活に困っている方たちにも役立ててほしい。

問 花いっぱい運動とは。
答 春と秋に、花を希望する地区に配布している。

問 少人数学級の成果は出ているのか。
答 徐々に出ている。

問 講師の人材に対しては満足しているのか。
答 多くの募集があり、面接を実施し選

考したので、資質については満足している。

問 当初、この事業は3年間の実施を予定していると聞いていたが、成果が出ているので、平成22年度も実施をするということか。
答 22年度も実施をする。

意見 学問だけでなくスポーツの講師も雇用し、文武両道を目指してもらいたい。

問 人材育成事業「少年の翼」の説明を。
答 沖繩県の中城村(なかぐすく)との交流事業。飛行機で行くので「翼」という名称にしている。夏休みに福智町から約20人の子どもたちが行き、2月には中城村から子どもたちが福智町に来て、交流を行っている。

問 韓国国際交流事業の説明を。
答 韓国の泗川市(さきやんし)の小学校と福智町の小学校が交流している。平成21年度は新型インフルエンザの影響で実施できなかったが、22年度はお互いの交流を計画している。経費は、韓国に行った場合は韓国側が出し、こちらに来たときは福智町が経費を負担している。子どもたちの負担も若干ある。

問 イベント事業委託料の事業内容は。
答 音楽祭の委託料で、企画費やゲストの出演料。

厚生常任委員会

委員長 堀江政洋



【付託案件】
議案 第8号・第9号・第10号・第11号・第12号・
第13号・第15号・第16号・第17号・第18号・
第19号・第20号・第21号

付託された議案13件について慎重審議した結果、すべて可決すべきものと決定しました。
委員会での主な質疑・意見は、次のとおりです。

一般会計補正予算

問 福祉バスの購入台数は。
答 15人乗りを3台購入予定。
問 バスの利用度は。
答 時間帯・曜日等により、かなりの差がある。

住宅新築資金等補正予算

問 償還推進事業の説明を。
答 借受人が行方不明や死亡し、かつ保証人も死亡等により、償還が全く困難な物件について、国から補助金を受けている。平成21年度は約20件が対象となっている。

町立診療所補正予算

問 コスモス診療所の院長が病院を建設しているが、後任の医師は見つからないのか。
答 医師確保に向けて、県や各機関に相談をしている。
問 診療報酬の滞納はあるのか。
答 コスモス診療所は、2名の方に徴収を実施し、2人は終了した。方城診療所は2名の滞納者があり、徴収に努めている。



▲コスモス診療所・方城診療所。医師の確保・経営の立て直しなど、多くの課題を抱えている。

一般会計当初予算

問 次世代育成支援対策推進事業の説明を。
答 家庭支援や延長保育事業、助成金を交付している。

問 平成13年に、田川地区清掃施設組合と旧3町が協定を結んだが、今回、清掃施設組合が独自で協定を見直すとの話を聞いた。見直すのであれば、清掃施設組合のみで決めるのではなく、関係市町が自分の町に持ち帰り、再度検討する必要があるのでは。当時の条件と全く違った協定内容になり、福智町の不利益となるようでは問題となる。議会で審議し、福智町として統一した見解を持ち、協定を見直すべきでは。
答 清掃施設組合長である田川市長から提起されると思うが、どのような形で話があるのか分からないので、その都度報告をしていきたい。

意見 協定書を交わして約10年になるが、ごみ処理施設の場所も決まっていない。協定書の内容と違う場合は、必ず議会に報告し、検討をお願いする。

◎平成22年度における田川地区清掃施設組合負担金3億7千672万4千円については、4月～6月の3ヶ月分の支出はおこなうが、残りの期間分については支出を凍結し、指摘されたことの改善に向けて努力をすると、執行部より申し出がありました。また、協定書の見直しも含め、福智町の住民にとって、より良い方向になるような状況作りに向けて努力するとの報告もありました。
委員からは、福智町が不利益を被らない協定ができることを望むとの意見が出されました。



▲田川市位登にある田川地区清掃施設組合。1市3町(田川市・川崎町・糸田町・福智町)で構成されている。新たなごみ処理施設の建設が急がれるが、現在白紙の状態となっている。

産業建設常任委員会

委員長 大島勇夫



【付託案件】
議案 第3号・第8号・第15号・第2号
請願 第2号

付託された議案4件・請願1件について慎重審議した結果、すべて可決・採択すべきものと決定しました。
委員会での主な質疑・意見は、次のとおりです。

一般会計補正予算

問 堀川団地合併浄化槽設置工事で、約3千800万円が減額となっているが、この理由は。
答 田川保健所から、し尿と生活排水の両方を浄化槽で処理しなければ、設置の許可はできないと指導を受けた。しかし、この工事が困難なため、今回は見送った。

問 設置条件の確認はしていなかったのか。

一般会計当初予算

答 確認しておらず、単独浄化槽でも大丈夫だと判断していた。
問 再計画の予定は。
答 堀川団地の建替時に、大型の合併浄化槽を設置予定。

問 商工会の合併状況は。
答 今年の2月に調印式を行い、4月1日より福智町商工会がスタートする。場所は、当面赤池の商工会館で業務を行い、その後方城の商工会館に移る。

問 川端ポンプ座について、地元の方と話し合いをしたのか。
答 基本的なことは話したが、人選の問題については、もう少し詰めていきたい。

意見 梅雨時期に入る前に、早めの対策をお願いする。

問 急傾斜地崩壊対策事業費が予算計上されていないが。
答 骨格予算のため、事業費は計上していない。補助金等の話は県と進めており、6月の補正予算で計上する。

問 請願箇所の岩瀨下水路へ現地視察に行ったが、かなりの異臭がした。なぜ、今まで取り掛からなかったのか。
答 鉦害認定を受け、旧赤池町また福智町となった後も、地権者の方と話は進めていたが、条件が折り合わないまま今日に至っている。何とか解決に向け努力する。

意見 早めに対応し、環境の保護をさせていただきたい。



現地視察

産業建設常任委員会では、左記以外に、東金田七田線・上金田下水路改良工事、給食センター、岩瀨下水路の現場も視察しました。

日王の湯設備改修工事(金田)



▲大浴場に電気風呂やジェット装置等を設置し、浴場タイル張替工事等も行う。

柿添団地(金田)



▲老朽化による建て替え工事で、中層耐火構造4階建て16戸を建築し、平成21年度末に完成。

丸山住宅(方城)



▲老朽化による建て替え工事で、準耐火構造木造平屋建て9棟18戸を建築し、平成21年度末に完成。

中尾高尾1号線道路改良工事(赤池)



▲中尾保育所前の町道を拡幅改良し、平成21年度末に完成。

決議・請願 陳情紹介



発議第2号



**田川地区清掃施設組合
事務局体制及び協定書
の見直しに関する決議**

発議内容

田川地区清掃施設組合事務局体制を変更する場合には、組合独自で決定するのではなく、構成団体である関係市町に対し、十分なる説明をおこない、了承を得た後に実施すべきである。

また、平成13年に1市5町で協定した『田川地区清掃施設組合の設立に関する協定書』については、再度協議をすべきである。

決議結果

可決され、田川地区清掃施設組合長(田川市長)へ、決議文を通知しました。

請願第1号



**教育予算の拡充を
求める意見書の採択に
関する請願**

請願内容

現在の社会経済不安の中で、貧困と格差は世代間に引き継がれている状況がある。家庭の所得の違いにより、子どもたちの教育や進路に影響が出ないよう、公教育の基盤充実が不可欠だが、厳しい地方財政の状況などから、自治体において教育予算の確保が困難となっている。教育予算を国全体とし、確保・充実させる必要があることから次の事項を請願する。

◎子どもと向き合う時間の確保を図り、きめの細かい教育の充実のための施策を実施すること。

◎教育の自治体間格差を生じさせないために、義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

◎家庭の所得により、教育や進路に影響が出ないよう、就学援助制度を拡充し、国の予算措置を拡充すること。

◎奨学金制度について『貸与』から『給付』方式への検討を含め改善すること。

◎教材費や旅費など、教育予算の充実のため、地方交付税を含む国の予算を改善すること。

◎教職員の人材を確保するため、教職員給与の財源を確保・充実を図り、実効ある超勤縮減対策を行うこと。

請願結果

採択され、内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・文部科学大臣に意見書を提出しました。

請願第2号



**福智町赤池岩淵下水道
工事に関する請願書**

請願内容

岩淵下水道は、赤池本町・第11行政区・第12行政区内を流れています。鉱害復旧の認定を受け、再三にわたり工事の着工を要望していますが、いまだ実施されていません。

現状は、土砂も堆積し異臭がひどく、また蚊の発生など不衛生であり、非常に劣悪な環境状態にあります。毎年梅雨時期には、隣接する道路が度々冠水し、日常生活に支障をきたしております。

平成21年度には、岩淵下水道の上流側1部分において、改良工事が施工されていますが、下流側200メートルは工事未着工です。赤池における公共下水道の工事未完了箇所は、この水路だけとなっており、地域住民も困惑しています。この状態は非常に不衛生であり、環境を悪化させています。早急に、工事を着工していただくことを、強く要望いたします。

請願結果

採択され、町長に意見書を提出しました。

一般質問 第二回定例会

●掲載文字数に制限があるため、質問事項の多くを省略しています。ことごとく承願いたします。
●詳細については、議会事務局に保管しておりますのでお尋ねください。



議員 公弘 属

質問

生活保護世帯は、福岡県で何世帯ありますか。

回答

【福祉課長】県の資料がないので、福祉事務所に連絡し、早急に送ってもらいます。

質問

社会状況を見れば失業者も多く、生活保護者は相当増えています。全国的にみれば現在約120万世帯が受給しており、1年前の約65万世帯より、倍となっています。全国的に言えば、支給率は東京が一番高く、使途は住宅費、教育費が多くなっています。福祉課長、夫婦・子の3人家庭で、生活保護費はいくら支給していますか。

回答

【福祉課長】この近郊だと、約15万円ほど支給しています。

質問

民生費は町の予算の中でも、一番大きな予算

額となっています。次に財政課長、平成21年度の土木費はいくらですか。

回答

【財政課長】平成21年度の決算見込みでは、約23億円です。

質問

予算を削減する上で、一番分りやすいものは人件費と、私は申し上げてきました。教育関係や福祉関係は、番大事です。必要なところには使わなければいけないということ、私はいつも念頭においています。給食センターに約1億5千万円。これは予算が大きい。やはり、大事なところはどこでやってもいいものはない。当初予算・補正を含め、一番予算が大きいところは民生費ですが、土木費も相当ある。建設課長、平成21年度で建設課がおこなった工事はどのくらいありますか。また、22年度はどうなりますか。

回答

【建設課長】21年度は労働費・土木費・災害復旧事業費を含めると、20億円は超えています。

【財政課長】22年度の当初予算は骨格予算のため約7億8千万円ですが、今後補正で増える見通しです。

質問

住宅課はどうなっていますか。

回答

【住宅課長】平成21年度は約7億円です。22年度は、9億円へはじになる見通しです。

質問

やはりいろんな形の中で、行方不明というものは、わなければならないと思っています。町長、要らないところがあればどうするのか、もっと細かいところをしていかなければならないと思います。できる範囲からと言いますが、今思うところ、どのくらいの予算が削減できたのか分かりません。職員なら、私はいつも意見しますよ。嫌われるかもしれない。それでも皆で行政改革を実行していただきたいと思っています。

滞納も多い。町営住宅の滞納は2億円を超した。300万円台を滞納している者もいる。これをどう改良していくのか。新しいところに住んでも、滞納も古いところから持ち越し。どうですか町長。それぞれに責任を持たせ、計画させてみてはどうですか。このままだと福智町はどんどん遅れていきます。以上、質問を終わります。

※一般質問は受付順に掲載しています。



渡邊文敏 議員

【質問】上金田地区にある第三分団の格納庫は消防車出動の際、前の道が狭く左折ができない状況で問題があるため、移転を含めた検討が必要である。この調査委員から報告がありました。現在どのような状況ですか。

【町長】地元の方々との協議を重ね、消防活動に支障が出ない環境づくりを早急に取り組んでいきたいと思っております。

【質問】二重ヶ池公園(上金田)のそばにある空き地に設置をお願いしたいと第三分団の団長より申し出がありました。上金田行政区との意思統一もできており、その旨平原行政区の区長にも伝え、場所的に良いのではないかと返事もいただいております。高見地区の区長にも連絡をすまぬとのことでした。このことを踏まえ、町長の判断をお聞かせいただけますか。

【町長】地元で合意ができたというところであれば、具体的に実現できるという、努力をしていきたいと思っております。

【質問】各地区からの要望書に対して、文書で回答をしておりますか。

【総務課長】やむを得ず口頭という場合もありますが、基本は文書で回答するようになっています。

【質問】私の地区は毎年3月に総会を開き、皆で話し合い要望書を提出しております。しかし、度々も文書で回答をいただいたことがありません。行政側が要望書をざっと出せばいいというのに、文書ではなく口頭で

回答するのは無責任ではないですか。年間に何件ほどの要望書が出ていますか。

【総務課長】約1500件出ています。

【質問】それだけの要望書が出されるといっても、地域も理解しているのだと思えます。やはり、経緯や経過、優先順位など地域に知らせることは、当然の義務だと思います。町長はどのように考えられますか。

【町長】地域から出てきた要望については、誠意を持って対応し、各担当課にも強く指導していきたいと思っております。

【質問】公共事業については、年次計画に基づき行っている事業や、要望書に基づいての事業の通りある事業があるのではないのでしょうか。

【町長】原則、各行政区からの要望に基づき事業を実施するようにはしていますが、緊急な災害時の対応については要望がなくても実施しています。

【質問】委員会や監査報告などで指摘を受けた事項については、どのように対応していますか。

【町長】各課は真摯に受け止め取り組みを進めていきます。

【質問】職員数の適正化・公共施設の統廃合に取り組みようとの指摘がありました。どのような対応をいたしましたか。

【町長】職員数については計画通り進み、削減ができています。公共施設の統廃合については、現在実現できているものは少数ですが、取り組みを進めています。

【質問】住民サービスが低レベルな配慮も必要ですが、公共施設の統廃合は行政を改革する上で、逃れられないのではないのでしょうか。もう少し踏み込

も受けていますが、負担にならない配慮をしていきたいと思っております。

【質問】国民健康保険は、自分の身を守るために欠かせない保険です。しかし、この不況の中で生活が苦しく、保険に加入できない方が中にはいます。何らかの形で、緩和できる方法を模索していただきたいと思いますか。

【町長】私も相談していただき、一番良い方法を協議していきたいと思っております。

【質問】このような税等を他の町村と変わらない金額にすることは、住民サービスにもつながり、福智町に住み続けようという思いになるのではないのでしょうか。また国保を使わないよう、健康を保つ方法を考えてはどうかと思っております。

【町長】現在、食の面として食生活改善推進委員会や男性の料理教室などを開催しています。また、旧方城町で行われていたふれあい交流会を、赤池地区・金田地区にも広げていき、介護予防として重要課題として取り組みを進めていきたいと思っています。

【質問】積極的に、スポーツ行事等にも取り組んでいただきたいと思います。次に固定資産税についてお尋ねします。合併と同時に固定資産税を見直すというところ、年々5%程度上がっています。近隣町村に合わせるために上げていると聞きましたが、いつまで上げるかは分からないとのことでした。この不況の中で、町長は見直しを考えていますか。

【町長】他の自治体を参考としながら、福智町の現状分析も行い、適正な設定基準となるよう

な取り組みを進めていただきたいと思います。次に、委託料など節約できるものが多く見受けられるので、再度精査するようご指摘も受けていました。また、随意契約についても同様の指摘を受けていたことが、どのような対応をいたしましたか。

【町長】委託料などについては、削減の方向で進めていきたいと思っております。随意契約については、色々な経緯が旧町ありあり、実施しているところもありますが、法的範囲の中で制限を受けていますので、有効かつ合理的に活用ができればという視点で進めていきたいと思っております。

【質問】監査委員の報告の中で、赤池保健センター内の風呂は利用者が少なく、検討の必要があるとの報告がされていますが、町長はどのようにお考えですか。

【町長】年間利用者は約5000人で、1日に換算すると約20人弱の利用となっております。しかし、バスを利用されている方は高齢者が多いため、毎日の楽しみとして生きがいにしているという意見も聞きます。我々行政としては、財政的な側面だけで判断するのがあるいは高齢な方々の思いを聞き実施していくのか、これはまだ慎重に時間をかけて検討していきたいと思っております。

【質問】そのような配慮は分かりますが、できることは実行しなければならぬと思っております。職員でできる事は職員です。このようなことを検討していただきたい。改善をしていかなければ、何のために報告しているのか分かりません。今後、積極的に取り組んでいただきたいと思っております。次に給食センターについてお尋ねします。4月から新たに操業されていますが、食材の調達に関して地産地消を実行していますか。

【町長】農業は福智町の基幹産業であり、農業を中心とした政策の実行、有機農法の推進など具体的に考えていき、このような政策を実施することにより、地産地消の環境も整えられると思っております。

う、慎重に検討したいと思っております。

【質問】町長は公平・公正とよく言いますが、固定資産税や介護保険、国民健康保険などは公平・公正となっておりますか。町長はどのような思いで、この言葉を使っているのですか。

【町長】全ての行政運営の中で、住民の方々の立場に立った、公正・公平をして公開制を持っています。これからも、住民の方々の思いを十分行政の中で反映させていく努力をしたいと思っております。

【質問】公平・公正な言葉のもと、思いやりの政治をしていただきたいと思います。次に診療についてお尋ねします。1月に開催された福祉講座の際、「スミス診療所は危機を迎えているが、存続させます。」と言いました。医師問題等を抱えている今の状況で、町長はどのように考えていますか。

【町長】結論から言えば、「スミス診療所も方城診療所も存続させます。医師問題については、各大学の医局や県の医師派遣など、色々な方面で進めていきます。私は、存続という形で実現をしたいと思っております。

【質問】福智町は田川市郡内で最初に合併しました。合併特例法が今月で切れますが、この4年間を見直して、町長はどのようにお考えですか。

【町長】行政の責任者でもありますが、合併したからには住民の方が住みやすい、より良い町にしていきたいと、課せられた最大の責務であると思っております。



大島勇夫 議員

【質問】以前一般質問で、確定申告の受け付け場所の設置について改善できないかと質問しましたが、今年はこの方向に行っていますか。

【町長】昨年と比較、今年是比较的円滑に作業が進められていると報告を受けています。支所での受付は、職員数の問題などありますので、基本的には現在のシステムで実施しようと考えていますが、工夫・改善を検討してみたいと思っております。

【質問】福岡国税局に聞いてみると、支所でも受け付けは可能とのことでした。赤池・方城の方たちは、申告するためにかなりの時間を費やします。町民の方を思い、ぜひ検討をお願いします。次に、介護保険料や国民健康保険料ですが、全国の中でも相当高い金額となつております。町長はどのようにお考えですか。

【町長】介護保険広域連合は、加盟自治体が大いに減っています。当初は一律の保険料で始まりましたが、現在は9段階に分かれており、福智町は最も高い保険料となっております。これは施設数が多く利用も多いという事情があり、難しい問題ではありますが、介護保険広域連合を通じ住民負担が少なくなるように、努力していきたいと思っております。国民健康保険税については、かなりの赤字が出ており、県から保険税をあげるべきではないかの指導



高津鶴己 議員

【質問】一般会計予算書の中で、その他の特別職6000名から1800名増えるに掲載されています。非常勤の特別職だと強うのですが、内容説明をお願いできますか。

【総務課長】報酬で予算を組んでいる方たちのごとく、臨時職員など賃金で組んでいる方たちは、これに含まれません。委員は、教育委員や社会教育委員、国勢調査員や男女共同参画推進委員など、この他にも数多くの委員が含まれます。

【質問】170名の国勢調査員が増えることについてですが、行政区長や組長、消防団員なども特別職になるのでしょうか。

【回答】【総務課長】特別職となります。

【質問】行政委員や区長・組長・消防団員の方々には、非常に貢献していただいています。このような特別職の方々を具体的に活用していただけますか。

【町長】行政区長会を年に数回は開催しています。代表区長会の中では、行政側からのお願いを議論していただき、それを全町の取り組みとするのが、通常のやり方です。また、代表区長会側から、自発的に地域・町の安全を守るための取り組みを

したいという議論がなされ、行動されている地区もあります。消防団については、火災や災害の救助作業の活動はむしろ、非常時に向けての訓練を年に数回おこなっており、ご尽力をいただいています。

【質問】それぞれの英知を傾けて、より良い町政のために貢献をしていただいている特別職の方々です。引き続き、意見や答申をいただき、有効に活用していただきたいと思います。

【回答】次は特別会計についてお尋ねします。条例で2つの特別会計が定められていますが、特別会計を設ける趣旨をお尋ねします。

【財政課長】地方公共団体の会計は、大きく分けて普通会計・公営事業会計と2つに分けられます。公営事業会計は水道事業会計が含まれます。診療所や老人医療などは、特別会計を設けます。また地方自治法では、地方公共団体が事業を行なう場合、その他特定の歳入をもって特定の歳出に充当することであり、田川郡町村公平委員会は、負担金により運営をしているので、分けられたほうがよいとの判断をし、特別会計としています。

【質問】老人保健会計は550万円程度の予算ですが、これほど少額でも特別会計とする必要があるのか疑問に思いましたが。

【回答】【財政課長】平成20年度に後期高齢者医療会計ができ、それ以降は過剰納などの精算を行っています。また消滅時効が3年となっているので、平成22年度までは廃止できません。

【質問】特別会計は特定の歳入をもって歳出に充てるならば、独立採算のような形になり、歳入と

歳出が同額になるのでしょうか。

【回答】【財政課長】診療所会計などはプラスになった方が良いですし、赤字になりすぎると一般会計の負担となります。

【質問】診療所会計や国民健康保険会計には、一般会計から多額の補填がされています。診療所会計には一般会計からの繰り入れが6千万円、歳入欠陥で3億9000万円とありますが、単年度でみた場合、赤字ということでしょうか。

【回答】【財政課長】診療所に一般会計から6千万円の繰り出し金をしています。また、前年度繰上充用金が3億6000万3千円で、歳入欠陥補てん収入については22年度予算が3億9900万円の赤字となり、これを差し引いたところが単年度赤字となる見込みです。

【質問】繰り出し金6千万円と差し引きした9000万円を合わせた、約1億5千万円が単年度赤字ということですか。一般会計から繰り入れをするため、分からずに赤字がどんどん膨らんでいる恐れもあるわけですか。特別会計でも収支があうようにすることが理想だと思えますが。

【回答】【町長】差し引きゼロという状況を作る努力を行い、諸要素についても整理し、効率的な活用を図っていきたく思います。

【質問】福智町が財政再生団体にならないためにも、健全財政を今後とも維持していくことが必要だと思えますので、町長始め皆さん方の努力を期待します。以上で質問を終わります。



杉本数男 議員

【質問】町内の集会所などは、全部でいくつありますか。

【回答】【公民館兼社会体育課長】地区集会所は89箇所、教育集会所は16箇所あります。

【質問】集会所の利用については、緊急な災害時に無条件で避難できますか。

【回答】【公民館兼社会体育課長】緊急時の避難施設として、集会所と教育施設を数箇所指定しています。地区集会所についての指定は現在しておりません。しかし災害などの緊急時には、区長あるいは館長、地元の方などと協議し、理解を得て、緊急対策の施設となるようお願いをしたいと思います。

【質問】地域と協力し合っていたかと思いますが、地域により利用度が異なります。私も何箇所か見学しましたが、聞くところによると一年中ほとんど使用されていない所もあります。高齢者ばかりで運営している地域もあり、若い人たちが区にも組にも入っていないという状況も聞きました。また運営がままならない集会所もあり、建物が傷んでいる状況もあります。そこでお尋ねですが、町営住宅に入らず待機されている方が数多くいますが、その方たちが集会所に住み、管

理人として掃除などもしていただき、運営されてはどうかと思うのですが、これは可能でしょうか。

【回答】【町長】そのようにできれば良いと思います。が、やはり地域の集会所であり、地域の方の合意が必要になるかと思えますので、実現は非常に難しいと思えます。ただ、今言われたようなことが実現すれば、色々な面での解決策につながるのではないかと思えます。

【質問】このことが可能ならば、何軒かでも住宅難が解消でき、ご本人たちにとっても集会所にとっても、大変良いことではないかと思質問しました。次に町営住宅ですが、入居待ちの方は何人ほどいますか。

【回答】【住宅課長】2月末現在で76人います。

【質問】たくさんの方が住宅を求めています。二日も早く救いの手を差し伸べることが、大事な役割ではないでしょうか。困っている方たちに、早めの提供をお願いします。次に、家賃は入っているのですが、入居していない住宅が何軒かあります。おそらく理由があるとは思いますが、どのような対処をしていますか。

【回答】【住宅課長】中には入院などで長い期間帰っていない方などありますが、帰ってこれない方については、身内の方と連絡を取り、住宅の明け渡しを交渉し、住宅の返去という形をとっています。

【質問】入居に関しての入居要綱があると思いますが、守られていますか。犬・猫を飼ってはならず、

いとなんでいますか。

【回答】【住宅課長】入居の際に、犬・猫などは飼わないでくださいとお願いをしています。が、実際は飼っている方が多数います。ご近所の方に迷惑をかけている場合については、できる限り知り合いの方へ譲っていただくなどのお願いをしています。

【質問】飼っている動物に、とても癒されている方も中にはいます。このような事案に沿った、マニュアルの作り方もあるのではないのでしょうか。掲げておきながら、守られていないことがたくさん出てきます。ふすまや障子もそうです。入居者が修理するようになっているのに、ほとんどが町でしています。やはり入居者が責任を持ち、きちんとしていただきたいと思いますか。

【回答】【町長】集合住宅なので、入居基準を守っているのは強硬手段も考えていきたいと思えます。ただかなければなりませんし、違反した方については強硬手段も考えていきたいと思えます。

【質問】やはり、規則は規則です。きちんと守ることが大切です。基準となることが守られなければ、他の面にも影響します。これは町全体で真剣に考え、入居されている方の意見も聞き、意見交換をしながら、より良き道を探っていただきたい。強い気持ちで臨んでいただき、住宅管理をお願いします。

【回答】【町長】多くの方が暮らしている集合住宅であり、規則等を守っていただくことで入居を認めていますので、違反をした方々には、強制的な手段を講じてこそ、守っていただきたいと思います。

臨時会報告

平成22年3月19日に第二回臨時会、4月16日に第二回臨時会が開催されました。結果は次のとおりです。

第一回臨時会議決結果

選挙第1号 福智町議会議長の選挙について
属公弘議員が、議長に当選しました。

決定第1号 議席の指定について
10番に原田幸美議員、17番に木村幸治議員を指定し、17番から20番に属議長を変更しました。

決定第2号 常任委員会委員の選任について
※表1のとおり選任しました。

選挙第2号 福岡県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について
浦田町長を選出しました。

選挙第3号 福岡県介護保険広域連合議会議員の選挙について
杉本議員を選出しました。

議案第24号 専決処分の承認を求めることについて(福智町一般会計補正予算(第6号)………原案承認
一時借入金(借入最高(限度)額が不足するため、緊急に補正が必要となり先決処分したものを、議会で承認しました。

議案第25号 福智町学校給食施設等の設置及び管理運営

に関する条例の一部を改正する条例について……原案可決
赤池・方城学校給食センターの統合による、福智町学校給食センター新築に伴い、条例の一部を改正しました。

議案第26号 訴訟事件の和解について……原案可決
障害者自立支援法に基づく利用者負担免除申請棄却処分取消等請求訴訟について、訴訟原告団・弁護士と国(厚生労働省)が和解したことに伴い、本町も和解するため、議会の議決を行いました。

議案第27号 平成21年度福智町一般会計補正予算(第7号)について………原案可決
予算の総額に3億7,938万1千円を追加し、予算の総額が172億4,142万4千円となりました。

決定第3号 福智町議会広報特別委員会委員の変更について
※表2のとおり変更しました。

第一回臨時会議決結果

議案第28号 福智町監査委員の選任について
渡辺文彦氏が選任されました。

議案第29号 福智町教育委員会委員の任命について
田中義人氏が再任されました。

議案第30号 福智町教育委員会委員の任命について
桑野隆泰氏が再任されました。

選挙第4号 福智町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について
選挙管理委員会委員として、菊谷春夫氏・林勝馬氏・中村龍二氏・永末みづ枝氏が選任され、補充員として柴田和子氏・松村幸夫氏・千手律子氏・若林平作氏が選任されました。



貴重なご意見
おかげさまでありがとうございました

本庁や支所など6カ所に設置した議会だよりアンケート。1ヶ月間の設置でしたが、貴重なご意見や要望をいただきました。その一部をご紹介します。

改善した方がよいところ

◎質問及び答弁を要約して掲載してはどうか。経費の節減になるのでは。

◎広報紙に3ページ程度にしてみました。

◎お年寄りが分かるように、読み仮名をつけたらいいと思う。

◎各課で回答が異なることを一般質問として。

◎内容がいまじい。おもしろいな。

◎写真などつけなくてもよい。

◎文字が小さくて読みづらい。

◎紙が良すぎるのでは。

◎経費をかせずに作成してほしい。写真をもっと入れたほうが良いと思う。

◎議会だよりを見るのは町民であり、堅苦しく書かれても理解しにくい。質問内容を町民が分かるようにしてほしい。

この他にも、いろいろなお意見をいただきました。

議会活動を広く知ってもらうためには、読みやすく分かりやすい内容で、誰もが理解できる議会だよりを目指さなければなりません。皆さまからのアンケートを参考とし、今後の紙面づくりに役立て、皆さまに読んでいただける議会だよりを作成していきたいと思っております。



アンケートや町民の方から、何点か質問がありました。ここで、少しお答えいたします。

!? 議会だよりの目的は?

今現在、福智町の政策はどうなっているのか、どのような問題が起こっているのかなど、議会で話し合ったことが町民の皆さまに分かりやすく伝わるように、広報紙とは違った視点で作成しています。

!? 一般質問をすべて掲載しない理由は?

本当は、質問すべてを掲載したいのですが、膨大なページ数となるため、議員ひとり1ページと決め、一番伝えたい部分を要約して掲載しています。また、ホームページでも掲載しているため、どなたが読まれても分かるように、言葉遣いは標準語に直しています。

!? 議会だよりの値段は?

ページ数により若干金額が変わりますが、平成22年度の一部単価は、約30円(16ページの場合)となっています。この金額は、編集や印刷代のほかに、とじ穴をあける代金も含まれています。とじ穴は、町民の方から穴をあけてほしいと要望があり、4号発行分から実施しています。

※表1 常任委員会委員名簿

委員会名	委員長	副委員長	委員			
総務文教	池永 利治	沼口 富生	植田 年昭	高津 鶴己	浦田 光由	属 公弘
厚生	堀江 政洋	杉本 数男	小松 春義 木村 幸治	皆川 高司	渡邊 文敏	片岡 文雄
産業建設	大島 勇夫	日比生 洋一	安永 榮一	吉田 剛	原田 正	原田 幸美

※表2 広報特別委員会委員名簿

委員会名	委員長	副委員長	委員			
広報特別委員会	沼口 富生	高津 鶴己	堀江 政洋	杉本 数男	大島 勇夫	原田 幸美

議長就任の ごあいさつ

福智町議会 議長 属 公弘



このたび皆様方のご支持をいただきまして、議長に就任いたしました。

任期は約1年でありますが、議会を代表して、その一端になう責任の重大さは、いまさらながら申し上げるまでもありません。

就任いたしましたからには、新たな意欲と抱負のもとに、福智町が抱える多くの課題を執行部とともに、一つずつ解決できるよう精一杯努力いたす所存です。

なお、議会におきましても、なにごとくも開かれた情報公開、そうした議会運営を目指し、皆様方の付託に答えられるよう議員一同、日々邁進していく所存でございますので、今後とも、なお一層のご指導ご鞭撻を賜われますようお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。

議員紹介

福智町議会議員補欠選挙が3月14日に投票され、原田幸美氏・木村幸治氏が当選しました。



原田 幸美 議員〔弁城〕



木村 幸治 議員〔市場〕

編集後記



私は今回から広報特別委員会の委員となりました。勉強不足ではございますが、一生懸命努力をしていきたいと思えます。議会だより発行は、今回で11回目となります。町民の皆さまには、議会だよりに対し、いろいろなご意見を頂き、勉強をさせられる思いです。今後ともよろしくお願いいたします。

話は変わりますが、今年の天候不順により、野菜等の生育が悪く、野菜の値上がりで家庭の食卓にも影響をおよぼしています。わが国日本は、自給率40%弱と低く、外国より輸入しなければ生きていけない状況です。政党も代わり、自給率向上を目指していますが、長い年月が掛かります。福智町においても、産業や特産品といったものがなく、これからは多くの農地を有する町として、行政と町民が今後取り組む課題だと思っております。

皆さんも、家庭菜園で季節にあった野菜等を作り、収穫の喜び、食べる喜びを味わってはいかがでしょうか。

(原田 幸美)